

児童発達支援センター 新設への思いは

近藤 武議員



支援強化と子育て支援への幅を広げたい
市長



▲児童発達支援センター建設予定地

問 児童発達支援センターの役割と進捗状況は。

答 地域の中核支援拠点として、ライフステージに沿った、本人中心の一貫性のある支援を実施する。

石田町地内の市有地に新築で計画しており、現在、施設の実施設設計を進めている。

問 事業内容は。

答 今までの児童発達支援事業に加え、施設の専門的な機能を活かし、地

域の障がい児の方やその家族への相談、保育園や学校等への援助・助言を合わせて行う。

問 新設することへの思いは。

答 必要とされる方に対して、早期発見・早期療育を重点に置き、本人の成長に寄り添い、自分らしく生きていくための支援を行っていきたい。そして市全体の子育て支援の幅を広げたい。

防災対応は

問 BCP（業務継続計画）の現状は。また、今後の取り組みは。

答 平成31年2月に策定完了。令和元年度は、被災状況をイメージして、業務内容を検証し、2年度は、ワークシートを用いて、災害対応の準備状況の確認、検証を予定している。



▲BCPを活用した図上訓練